

03 巻頭言

QOD 人生の最終段階への支援

西村 昌記 (にしむら・まさのり)

東海大学 健康学部健康マネジメント学科 教授

法政大学社会学部卒業。東洋大学にて博士号(社会福祉学)取得。時事通信社(中央調査社出向)、ダイヤ高齢社会研究財団を経て、2005年より東海大学勤務。

専門は社会老年学、家族社会学。

著書に『ソーシャル・インクルージョンの社会福祉』(共編著、ミネルヴァ書房)、『触発する社会学』(共著、法政大学出版局)など。

04 Dia Report

定年前後の就業に関する意識と実態

大坪 英二郎 (おおつぼ・えいじろう)

— 50代・60代を対象としたアンケート調査結果より —

ダイヤ高齢社会研究財団 企画調査部次長

立教大学大学院修了。博士(経営管理学)。1983年明治生命保険(当時)入社。明治安田生活福祉研究所を経て2017年4月より現職。

専門は、保険学。財団では主に「中高年の働き方」、「仕事と介護の両立支援」、「親の財産管理」などの調査・研究に取り組んでいる。

08 フォーカス高齢社会

DAYS BLG! から見た超高齢社会

前田 隆行 (まえだ・たかゆき)

NPO 法人町田市つながりの開 DAYS BLG! 理事長

精神保健福祉士、NPO 法人若年認知症サポートセンター理事、NPO 法人認知症フレンドシップクラブ・アドバイザーボード、一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ(JDWG)理事。

主な著書『おはよう21』2014年11月号~2015年11月号(中央法規出版)、『地域リハビリテーション』2015年9月15日号 第10巻第9号(株式会社三輪書店)など。通所介護事業所 DAYS BLG! にて、当たり前のことを当たり前、認知症を自分事として捉える次世代型のデイサービスを運営し、「働きたい」「役に立ちたい」「介護されるだけの存在から再び社会の一員として ⇒ 利用者から生活者へ」等という想いをカタチにする活動をコンセプトとしている。

10 Dia Column

あなたの“想定寿命”は十分?

森 義博 (もり・よしひろ)

ダイヤ高齢社会研究財団 企画調査部長

CFP、1級FP技能士。一橋大学経済学部卒。1981年明治生命保険(当時)入社、2001年から明治安田生活福祉研究所で少子高齢化問題、介護保険制度、退職給付制度などを研究。2015年4月から現職。

最近の著作としては「仕事と介護を両立させるライフプラン」(日本FP協会『FPジャーナル』2017年12月号)、「介護経験者に訊いた『仕事と介護の両立』」(東京都 仕事と介護の両立支援サイト)など。

12 Dia Information